記者発表資料

がんばろう！東北

令和元年９月３０日
東北地方整備局

令和元年１０月５日に秋田港で
地震・津波防災訓練を実施します

東北地方整備局は、「津波防災の日」（１１月５日）に因み１０月５日（土）秋田港において、関係行政機関、災害協定締結団体及び秋田港港湾機能継続協議会など約１００名の参加者により、地震・津波防災訓練を実施します。

本訓練では、津波避難訓練をはじめ秋田港港湾BCP（秋田港港湾機能継続計画）に基づく手順や災害協定に基づく航路啓開手順の確認など、訓練を通じて港湾関係機関との連携の強化と職員の災害対応能力の向上を図ります。

【訓練の概要】（別紙１参照）

１．訓練日時：令和元年１０月５日（土）　９時３０分～１１時３０分

２．訓練実施場所：
秋田港本港地区中島2号岸壁（秋田県秋田市土崎港西）

３．訓練内容：
（１）初動対応訓練
（２）被害状況把握と優先復旧施設決定訓練
（３）航路啓開・施設応急復旧訓練
（４）緊急物資輸送訓練

４．主催及び訓練参加団体：別紙２参照

５．取材について：
取材をご希望の報道機関の方は、別紙３「取材申込書」により１０月３日（木）１２時００分までに事前申込みをお願いいたします。

※　当日の気象条件等により、訓練を中止する場合があります。
※　取材時は事故・トラブル等が発生しないよう担当者の指示に従っていただくほか安全に充分注意して下さい。

【参考】
〈「津波防災の日」及び「世界津波の日」について〉
平成２３年３月の東日本大震災では甚大な津波被害が発生したことから、同年６月、津波被害から国民の生命、身体及び財産を保護することを目的に「津波対策の推進に関する法律」が制定され、１１月５日を「津波防災の日」とすることが定められました。
平成２７年（２０１５年）12月の国連総会で、11月5日が「世界津波の日」として制定されました。

発表記者会　宮城県政記者会　東北電力記者会　東北専門記者会
秋田県政記者会

【問合せ先】国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課
電話　０２２（７１６）００２４
課長補佐 齋藤　昌宏、課長補佐 川崎　修
国土交通省 東北地方整備局 秋田港湾事務所
電話　０１８（８４７）２５１１
港湾施設分析評価官 本城谷　則明

別紙　1

令和元年度　秋田港地震・津波防災訓練概要

1．目的

大規模地震・津波災害時における港湾機能の早期復旧を確実に行うため、「秋田港港湾 BCP」に基づき、航路啓開をはじめとした各種訓練を実施し、港湾関係機関との連携強化と職員の防災対応能力の向上を図ることを目的とする。

2．訓練日時　令和元年　１０月５日（土）　９：３０～１１：３０

3．訓練場所　秋田港本港地区中島２号岸壁



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。【承認番号　令１東複　第 24 号】

４．訓練内容

（１）対象地震・津波想定

①震源地　　：　秋田県沖
②地震規模　：　マグニチュード８．７（秋田市最大　震度６強）
③気象状況　：　大津波警報（特別警報）
④津 波 高　：　浸水深　８．４５ｍ（セリオン：道の駅・みなとオアシス秋田港）



【津波避難】

（２）初動対応訓練

①津波避難
②体制設置・港湾ＢＣＰ発動
③被害状況確認と対応方針確認
④港湾管理者から国土交通省への港湾管理要請



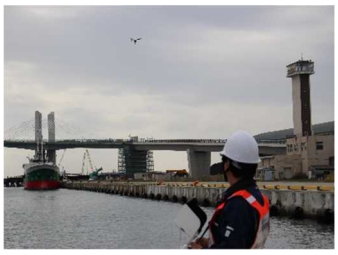
【被害状況報告】

（３）被害状況把握と優先復旧施設決定訓練

⑤航路障害物調査
⑥航路障害物状況確認
⑦ドローンによる港湾施設点検
⑧係留施設点検
⑨優先復旧施設の決定



【航路障害物状況調査】



【ドローンによる点検】



【係留施設点検】

（４）航路啓開・施設応急復旧訓練

⑨起重機船による航路障害物の除去
⑩港湾機能復旧のための関係機関連携確認



【航路啓開】

（５）緊急物資輸送訓練

⑪緊急物資輸送

【訓練実績】

❑平成 26 年　11 月 5 日（水）　岩手県　釜石港
❑平成 27 年　11 月 5 日（木）　宮城県　仙台塩釜港（塩釜港区）
❑平成 28 年　11 月 5 日（土）　福島県　小名浜港
❑平成 29 年　11 月 5 日（日）　青森県　八戸港
❑平成 30 年　10 月 27 日（土）　山形県　酒田港（悪天候により中止）

別紙　２

主催及び訓練参加団体

（１）主催

・東北地方整備局、 秋田港湾事務所

（２）関係行政機関

・東北地方整備局　秋田河川国道事務所
・第二管区海上保安本部、秋田海上保安部
・秋田県
・秋田市

（３）災害協定締結団体

・一般社団法人　海洋調査協会
・一般社団法人　港湾技術コンサルタンツ協会
・一般社団法人　日本埋立浚渫協会　東北支部
・一般社団法人　日本海上起重技術協会　東北支部
・一般社団法人　日本潜水協会
・全国浚渫業協会　東日本支部
・全国浚渫業協会　日本海支部
・東北港湾空港建設協会連合会
・一般財団法人　港湾空港総合技術センター　東北支部

（４）関係団体

・秋田港港湾機能継続協議会（秋田港港湾BCP協議会）
・東北港湾空港防災エキスパート会

別紙 3

国土交通省東北地方整備局
秋田港湾事務所　宛

申込先（FAX）018－880－1021

取 材 申 込 書

取材を希望する場合は、この様式により、FAXにてお申込み下さい。
申込み締切は、10月3日（木）12時00分とさせていただきます。

平成　年　月　日

所属記者会（所属する記者会に○をつけて下さい。）
・宮城県政記者会　・東北電力記者会　・東北専門記者会 ・秋田県政記者会
会社名及び部署名
取材者の役職・氏名・連絡先・人数
役　職　　氏　名
連絡先（携帯番号等）
人　数

上記のとおり、取材を申し込みます。

注 意 事 項

1．　事故防止のため、取材にあたっては担当者の指示に従ってくださるようお願いいたします。

2．　会場に駐車場があります。

3．　当日受付は午前9時00分より行います。（受付終了は9時25分です。）
会場内の受付にてお願いいたします。